

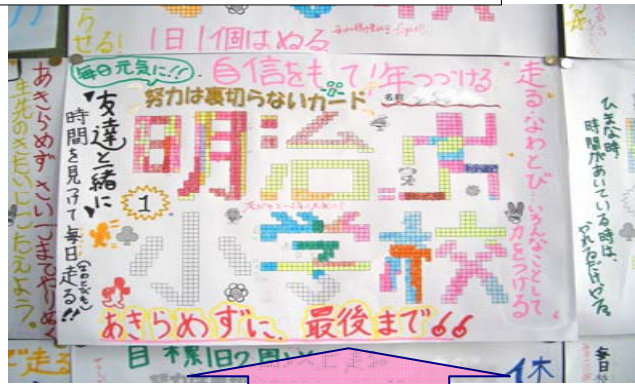
# 望ましい運動習慣を身に付けさせるための指導の工夫

～グループ解決学習を通して～

## 児童の声

- 運動が好きではない。
- 外では遊ばない。
- 朝、スッキリ起きられない。
- 睡眠時間が少ない。
- ◎みんなと遊ぶことが楽しい。
- ◎みんなと運動したい。
- ◎仲間と関わることは大切だな。
- ◎みんなで一つのことにチャレンジしたい。

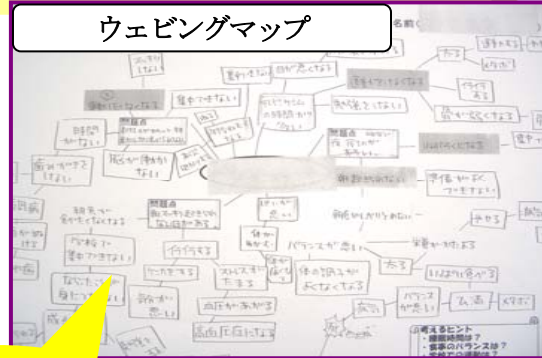
- 学校で運動できるようにしよう！
- ◎一人一人の問題をみんなで話し合っ  
て解決しよう！



## 「健康宣言」で聞かれた声

- ☆毎日、10分外で運動します！
- ☆長なわに誘って一緒に運動します！
- ☆朝学習の前に、2周以上走ります！

### ウェビングマップ



わたしの生活の問題点はココだ



## 変容した児童の声

- 「長なわする人！朝礼台に来て！」
- 「ねえ、ケイドロしよう」
- 「今日走ってないから行こうよ」
- 「ソフトバレーする人行こう」



健康宣言！！

## 「努力は裏切らないカード」でやる気満々

### 意欲的に実践させる指導の工夫

- (1) 運動すると1マス色をぬる「努力は裏切らないカード」を活用する。
- (2) 色をぬる対象となる運動を次々と増やしたり、ルールを決めたりする。
- (3) 「健康宣言」で挙げられた種目を友達と一緒にやる。

### グループ解決学習指導の工夫

- I 「モデルキャラクタ」で考える。
  - (1) 不規則な生活をする「モデルキャラクタ」の健康上の問題点をウェビングマップにする。
  - (2) 「モデルキャラクタ」の生活習慣を改善するために解決グラフを作る。
- II 「自分の生活」で考える。
  - (1) モデルキャラクタの生活と自分の生活を比べ、自分の健康上の問題点をウェビングマップにする。
  - (2) 自分の生活習慣を改善するために解決グラフを作る。
  - (3) 自分が行おうとする具体的な解決策を「健康宣言」として、自己決定する。